



# 社員の長所や強みを引き出しながら “便利で万能な設備会社”として社会に貢献

## Q1 貴社の事業内容や強みなどを教えてください。

弊社はコンクリート製造プラントやセメント貯留・出荷設備などを取り扱う設備会社です。それらの設計、製作、設置からアフターサポートまでを一貫して手がけるとともに、建築工事で使用される運搬性と利便性に優れた移動式セメントサイロを独自に考案して全国展開するなど、幅広い事業を展開しています。

弊社の特長は、さまざまな設備を供給していくにあたり、あえて「そのコアとなる機器を自社で製造しない」という戦略をとっていること。これは創業当初に先代が下した決断で、現在も顧客ごとに最適な機器を選定したうえでカスタマイズし、自社製品と組み合わせることで設備全体の最適化を図ることにより、製造現場の困りごとを解決しています。

そうした経験の積み重ねによって培われた、現場視点での提案力と技術力こそが弊社にとっての一番の強みであると自負しています。

## Q2 仕事をするうえでの信条ややりがいを感じることは？

私は常に「人はいつか入れ替わり、企業も永続を前提としない存在である」という認識を念頭に置いたうえで経営を行っています。だからこそ、常日頃から採用や社員教育を非常に重視しており、そのうえで身の丈に合った革新を愚直に、そして地道に積み重ねていくことが何よりも大切であろうと考えています。

また、この仕事を通してもっともやりがいを感じるのは、社員みんながイキイキと働いている姿を目にするときだと思います。やはりそのためには、一人ひとりの強みをうまく引き出し、適材適所の配置を行っていくことが大切です。また、課題ごとに設置した委員会活動や業務の困り

ごとに耳を傾けていく社員面談などを通して、ボトムアップによる職場環境づくりも進めており、社員の皆さんには、自分に合った仕事を通して人生をより良いものにしてもらいたいと思っています。

そうして経営者も社員もともに成長を繰り返しながら、みんなで同じビジョンを描き出していく。それがかたちになったときに、経営者としての大きな喜びを感じます。

## Q3 これからの会社の方向性や事業ビジョンをお聞かせください。

コロナ禍を経て、これまでになかったサービスが次々と生まれ、働き方にリモートが導入されたりと、社会の潮流が大きく変わりました。さらには人手不足も急速に顕在化しており、今まさに経済の根幹が揺らぎ始めているのを実感しています。

そのため弊社では「このままではいけない」という強い危機感のもと、新製品の開発や新事業への参入など、新たな取り組みを積極的に推進。2019年より、いよいよロボット事業にも乗り出し、今後もAIやIoTなどの新技術を積極的に導入しながら事業の多角化を図っています。

そのうえで弊社は、これからの未来に向けた長期ビジョンを「100人、100億、100年」としました。これは100人の仲間とともに、付加価値の高い製品やサービスを提供することで100億円の売上を達成し、100年続く企業を目指している、という意味。100年続く企業の基盤として、「人」を中心に据えた組織づくりを進めていきます。そうして人口減少や激甚災害、カーボンニュートラルなどといった社会課題の解決に資する事業を幅広く展開することで、弊社の経営理念である「社会から必要とされる“便利で万能な設備会社”」の実現を目指していきたいと考えています。

# 昭和鋼機株式会社

代表取締役社長 **辻 孝太郎**

### Profile

昭和40年11月生まれ、60歳。  
中京大学法学部を卒業してコンクリートプラントメーカーで経験を積んだ後、平成7年に昭和鋼機に入社。平成21年、代表取締役社長に就任した。趣味は愛犬とのカフェ通いなど。



優良企業ガイドはP252へ 【優良企業ガイド 2027】TSR企業コード:400225344

## 昭和鋼機株式会社

本社 / 〒454-0824 愛知県名古屋市千川区高元町二丁目72番地1  
TEL:052-362-8251 FAX:052-362-8633  
URL / <https://www.showakouki.co.jp/>  
設立 / 昭和38年11月(創業:昭和33年)

従業員数 / 89名(男性75名、女性14名) 平均年齢39歳  
売上高 / 32億円(令和7年4月期)

## 年2回の総合会議で全社の団結を推進

同社は毎年4月と12月に全社メンバーがそろって総合会議を実施。これは会社としての理念や今後の方向性などの再共有と、全員の気持ちを一つにしていくことが目的だ。また、社長からの挨拶や委員会活動の報告などの後は、みんなでディスカッションを行なう時間も設けており、その中から新たなアイデアが生まれてくることも。同社にとって、この集まりは、今後の会社の成長に向けた重要な団結と共有の場になっている。

